

卒業式を迎えました。

このたび、私たち3年生75名は3月5日をもちまして、三重中央看護学校を卒業しました。

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、臨地での実習が困難な状況になりましたが、関係者の方々のご尽力いただき、無事に全臨地実習を終了することができました。3年間を振り返ってみると、講義や臨地実習、教科外活動など、有意義な日々を過ごすことができました。

講義では、看護師として必要な知識を学び、自分の夢に近づく喜びと期待を感じ、臨地でのお話を聞くことで、もっと学びたいという思いが高まりました。臨地実習では、私たちの言葉や態度の一つひとつに看護が表れることを実感しました。それと同時に、患者さまに対して責任ある行動をとらねばならないという強い使命感も感じました。これらの学びを得られたのは、ご指導いただいた指導者の方々や先生方のおかげです。今までの関りのなかで頂いた数々のご指導により、成長することができ、看護の素晴らしさや楽しさを感じることができました。

4月からは新社会人として就職する者、進学する者とそれぞれの道を歩むこととなります。これからも成長し続けられるよう三重中央看護学校で学んだ知識、技術、看護を忘れず、日々精進していきたいと思えます。



三重中央看護学校 第23期生一同

